

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	新白岡エリアマネジメント
団体の代表者	氏名
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0212 (住所) 白岡市新白岡 会員数 22 名
団体の設立年月日 及び活動年数	令和5年 3 月 12 日設立 活動年数 2 年 2月
事業の種類	市民提案事業
事業名	親子でまちを愉しもう!!新白岡Halloween Party 2025
実施期間	令和7年 10月 5日(日)
実施場所	白岡市 新白岡駅東口付近 当日本部:新白岡つつじ公園(白岡市新白岡1丁目4-1)
予定参加者数	500 人
事業概要 (行政指定テーマ事業 については、その事業 内容に対する事項)	【事業背景】 ・新白岡駅周辺地域は、商業施設が少ないことから、働き世代の親子が新白岡周辺の店舗を利用する機会も少なく、居住しているエリアでありながら、訪れたことのない店舗は少なくはない。 ・昨年、新白岡エリアマネジメントは新白岡駅周辺の店舗10店舗にご協力いただき、協力店舗をめぐるラリー形式でハロウィーンイベントを開催した。このイベントには105人の子どもたちが親子で参加し、住民と駅周辺店舗の新しい交流の場を創り出した。 【概要】実施スタイル…シールラリー方式 ■つつじ公園(受付本部)をスタートし、新白岡駅周辺のラリー協力店やチェックポイントミニマルシェ出店のラリー協力店巡り、つつじ公園内のゴールに戻って来る ■ラリー協力店やチェックポイントの担当者に『trick or treat』や『happyハロウィン』と伝えてお菓子とシールを受け取る。 ■ラリー途中にあるチェックポイントにてキーワードを集めることによりルートを正しく導く

事業実施の効果	■新白岡地域の企業や商店が多く参加できるイベント機会を創ることにより、企業・商店の地域貢献の場を創り出す ■住民は周辺地域の個人商店や企業の取り組み・事業の内容を知ることができ、働く人の顔を知る機会となる。住民と地域の商店や企業間での交流が生み出されることなどにより、商業の更なる活性化が期待できる。 ■人々が集まるきっかけを作る事で地元への愛着が深まる。 また、地域の見守り隊の顔を知るきっかけとなり、顔見知りが増える事で防犯対策や災害時における助け合いに繋がる。 ■イベントを通じてハロウィンを学んでもらい、子供達に世界の文化に触れるきっかけを作ることができる。
----------------	---

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくり モデル事業補助金	50,000	白岡市補助金
シールラリー協賛金	30,000	3,000円×10企業
シールラリー参加費	60,000	500円×120人
ミニマルシェ出店料	8,000	2,000円×2店舗 1,000円×4店舗
合 計	148,000	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
ラリー用お菓子購入費	60,000 (60,000)	500円×120人分
参加者用バッグ購入費	17,699	1,609円 (12袋) ×11セット ※別紙有
ラリー達成者用プレゼント	12,969	1,179円 (12本) ×11セット ※別紙有
保険代	10,320	社協ボランティア行事保険 (ラリー用) : 5,320円 (28円×190人) イベント保険 (マルシェ用) ; 5,000円 ※別紙有
広告費	12,537	チラシ印刷代: 9,735円 (チラシ3,000枚) ラリー用台紙印刷費; 2,802円 (台紙200枚) ※別紙有
ラリー用備品	2,835	ラリー用シール2,835円 (567円×5色) ※別紙有
スタッフ謝礼	10,500 (10,500)	軽食の用意 700円×15人分
装飾品・衣装代	7,108	装飾用タペストリー; 999円 装飾用ガーランド; 749円 装飾用置物; 1,880円 スタッフ用コスチューム: 3,480円
消耗品代	12,995	コピー用紙; 980円 ラミネートフィルム; 6,370円 インクカートリッジ; 5,645円 ※別紙あり
事務費	1,037	コピー代等
合 計 (うち対象外経費の額)	148,000 (70,500)	補助対象外経費 ・ラリー用お菓子購入費 ・スタッフ謝礼